



動画公開中

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要なときに読み返してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。

- 警告** 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が死亡や重傷を負うおそれがある内容。
- 注意** 誤った取り扱いをしたときに、使用者または第三者が軽傷を負う危険や物的損害の発生するおそれがある内容。

警告

- ①作業場はいつもきれいに保ってください。また、作業場の周囲の状況も考慮してください。雨中や暗所、可燃性のある液体やガスのある場所で使用しないでください。
- ②別紙または、右のQRコードの「安全上のご注意」を必ずお読みください。



安全上のご注意

注意

- ①使用する製品・サイズにあった電動工具を使用してください。
- ②電動工具は回転モード以外で使用しないでください。ハンマー(打撃)・振動モードでの使用はカッター又はセンタードリルやセンターピンの破損原因となります。
- ③穴あけ途中は、絶対に回転を止めないでください。刃先が噛み込み、抜けなくなる場合があります。回転を止める場合は、カッターを穴あけ対象物から引き抜いた後で止めてください。途中で回転を止めた場合は、回転を止めたままゆっくりカッターを引き抜いてください。
- ④切削片がカッターから出にくい場合はカッターをシャンクから外し、棒状の物で刃先側へ押し出してください。
- ⑤1穴毎にカッター内の切削片、切粉を取り除いてから作業をしてください。
- ⑥木質系の被削材穴あけ時は白煙が出ることがありますが、バックモーションを行いながら穿孔されると改善されます。白煙や焦げが問題になる場合は、木質系の穴あけには弊社ウッドディングコアドリル、木ボジットコアドリルおよびガルバウッドコアドリルのご使用をお勧めします。
＜φ250以上の場合＞
- ⑦横向き穿孔の場合、穴あけ中はしっかりと電動工具を保持してください。電動工具にサイドハンドルがある場合は、サイドハンドルをしっかりと握ってください。しっかり保持されていないと、刃先が噛みこんだ際、電動工具に振り回される危険があります。
- ⑧穴あけ開始時(カッター食いつき時)は、特に電動工具をしっかりと保持してください。しっかり保持されていないと、カッター食いつき時の反動で電動工具に振り回される危険があります。

用途(被削材)

- ◎適合材：窯業系サイディングボード(硬質可、断熱材含む)、リブパイプ、軽天、FRPM管
- ◎穿孔可能材：複合材料、人造大理石、石膏ボード、スレート、合成樹脂、塩ビ管、ホーロー(下地の金属への穴あけはできません)
- ※重量ブロック、ブロック塀など(モルタル充填、鉄筋10mmまで)には、弊社ブロックダイヤモンドコアドリルをご使用ください。
- ※ブロックなど中空部分のあるものに穴あけをする場合、途中で切削片を取り除くとスムーズに穴あけできます。



受注センター

受付窓口 ☎0120-81-3875

商品お問い合わせ窓口 ☎0120-3875-14

F A X ☎0120-3875-17

〒673-0443 兵庫県三木市別所町巴19番地

URL <https://www.miyana.co.jp>

4955772-8

本製品について

●仕様

タイプ	刃先径 (mm)	有効長 (mm)	全長 (mm)
標準	25~220	130	160
	250~310	130	165
ショート	60・75・80・100・125・150	80	110

●センターピン/センタードリル/ポリクリックガイドバー

品名	品番	仕様
ハイパーダイヤコアセンターピン	PCHPCP3	φ25~310用(φ25~220セット標準付属)
超硬センタードリル	PCHWCD225	ラス壁、塩ビ管、FRPM管、リブパイプ、スレート穿孔
	PCHWCD175	
ハイパーダイヤコア軽天用センターピン(軽荷重)	PCHPCPK	軽天穿孔用(カッター有効長130)
ハイパーダイヤコアセンターピン80(軽荷重)	PKCTCP2	ショートタイプ用
ポリクリックガイドバー250	PCGWGB	
ポリクリックガイドバー175	PCGB175	ショートタイプ用

●シャンク

品名	品番	適合刃先径 (mm)	仕様
Sシャンク ストレート	PCSKS	49以下	10mmストレートシャンク
Sシャンク SDSプラス	PCSКСR		SDSプラスシャンク(軽量ハンマードリル用)
Lシャンク ストレート	PCSKL	50~225	13mmストレートシャンク
Lシャンク SDSプラス	PCSCLR		SDSプラスシャンク(軽量ハンマードリル用)
Xシャンク SDSプラス	PCSКСR	50以上	SDSプラスシャンク(軽量ハンマードリル用)
Xシャンク SDS-max 回転モード	PCSXMXK	50以上(120以上推奨)	SDS-maxシャンク

- ※右のQRコード中にある「その他共通シャンク」のSシャンク充電はハイパーダイヤコドリルでは使用できません。
- ※電動工具やトルクや回転速度・クラッチの関係で、φ230以上の使用にはXシャンクSDS-max回転モードの使用を推奨します。
- ※XシャンクSDS-max回転モードは、打撃モード・ハンマーモードでご使用になられても、打撃・ハンマーはかかりません。



その他
共通シャンク

●使用条件

使用電動工具は下記条件を満たすものをご使用ください。
条件を満たさないものは、絶対にご使用にならないでください。

1. クラッチ付き
2. 1500min⁻¹以下
3. 消費電力450W以上

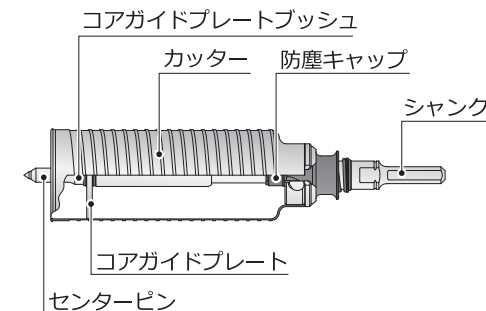
警告 回転モード以外で使用しないでください。

《電動工具の適正回転速度/消費電力の目安》

刃先径 (mm)	回転速度 (min ⁻¹)	消費電力 (W)
25~45	1500~800	450以上
50~80	1100~700	550以上
85~120	1100~700	650以上
130~220	1100~500	750以上
230~310	850~250	1100以上

注意：上記は弊社標準条件においての目安です。
穴あけ対象物の材質や固定方法などにより異なります。

●各部の名称



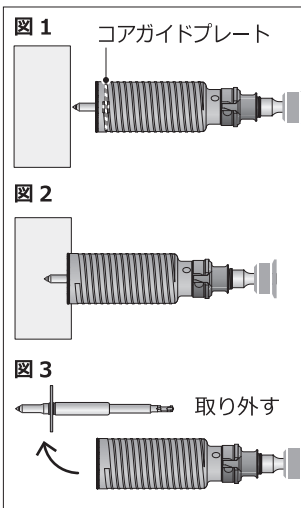
※コアガイドプレートブッシュの消耗時は、新品に交換してください(品番：PCGPB)。

使用方法

● **使用方法** ※カッターの性能を発揮するため、被削材に合ったセンターピン、センタードリルを使用してください。

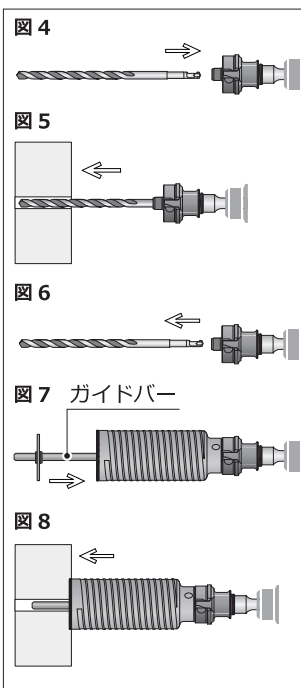
＜センターピン使用時＞

- ①「使用条件」の欄を参考にし、刃先径に適した電動工具を使用してください。
- ②シャンクを電動工具に取り付けてください。
- ③カッターを取り付けない状態で右頂の「センターピンの着脱方法」をご覧ください。センターピンをシャンクに取り付けてください。
- ④カッターのシャンクへの取り付けは、下頂の「カッターの取り付け方法」を参考にしてください。
- ⑤コアガイドプレートは刃先より少し内側に取り付けてください。コアガイドプレートがセンターピンに取り付けられない場合は、コアガイドプレートブッシュを取り外してご使用ください。(図1)
- ⑥ゆっくりと押さえながら穴あけを始め、2~3mm切り込んだら必ずセンターピンを外してください。(図2、図3)
- ⑦刃先を下穴に合わせてから、穴あけを再開してください。
- ⑧穴あけ完了後、カッターは回転させたまま引き抜いてください。
- ⑨切削片がカッターより出しにくい場合は、カッターをシャンクから外し棒状の物で刃先側へ押し出してください。



＜センタードリル使用時＞

- ①、②、③、④、⑤は＜センターピン使用時＞と同じです。(図4)
- ⑥穴あけ位置中心にセンタードリルを当て、電動工具を回転させ、ドリル穴をあけてください。(センタードリル貫通後、カッターが被削材に急激に当たるのを防ぐため、先にセンタードリル穴だけを開けてください)(図5)
- ⑦センタードリルを外してください。(図6)
- ⑧カッターのシャンクへの取り付けは、下頂の「カッターの取り付け方法」を参考にしてください。
- ⑨ガイドバーにコアガイドプレートを取り付け、シャンクに取り付けてください。コアガイドプレートは刃先より、少し内側へ来るように取り付けてください。(図7)
- ⑩カッターが被削材に接した後、切削が安定するまで2~3秒程度ゆっくりと切り込んでください。(図8)
- ⑪穴あけ中は、回転数が落ちないように、ゆっくりまっすぐ切り込んでください。
- ⑫穴あけ完了後、カッターは正回転させたまま、まっすぐ引き抜いてください。
※逆回転で引き抜くとガイドバーが外れる恐れがあります。
- ⑬切削片がカッターより出しにくい場合は、カッターをシャンクから外し棒状の物で刃先側へ押し出してください。



● **＜断熱材入り被削材への穴あけ方法＞** ※必ずセンターピンをご使用ください。

- ①上記＜センターピン使用時＞に従って、穴あけする被削材に下穴をあけてください。
- ②刃先を下穴に合わせてから電動工具の電源を入れ、穴あけする被削材の手前側のみに穴をあけてください。
- ③壁が貫通したら電動工具を止めて、カッター内の切削片を抜き取ってください。
※切削片のバリによって断熱材が巻き付くのを防ぐために、切削片を抜き取ってください。
- ④カッターを下穴に合わせてから電動工具の電源を入れ、断熱材と向こう側の被削材に穴あけを行ってください。

● 防塵キャップ

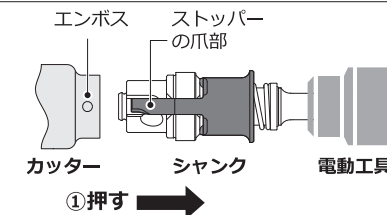
- ・ポリクリックシャンク(S・L・Xシャンク)には、センターピンなどの挿入口へ切粉が入るのを防ぐために防塵キャップが付属しています。
- ・防塵キャップを装着したままで、センターピンなどの着脱が可能です。

※単品品番
Sシャンク用 : 品番 PCBCS
L・Xシャンク用 : 品番 PCBCL

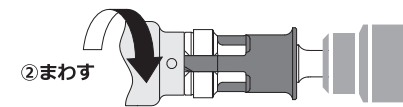


● カッター取り付け方法

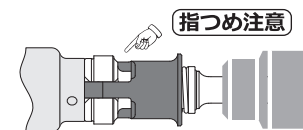
- 1 電動工具にシャンクを取り付けてください。
- 2 カッターのエンボス(丸型凸部)をシャンクのストッパーの爪部に合わせ、そのままカッターをシャンク側(矢印①)に押し込んでください。
注 カッターとシャンクに付着している切粉やごみ等の異物は取り除いてください。



- 3 カッターをシャンク端面まで押し込んだ状態で、カッターを刃先側から見て右方向(矢印②)に回してください。

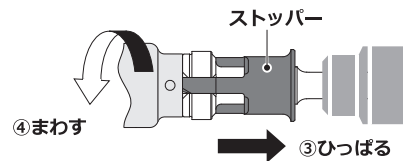


- 4 カチッと音がして、カッターがシャンクに固定されます。最後にカッターを引っ張って、しっかりと固定されたことを確認してください。
注 指を挟まれケガをするおそれがありますので、ストッパーの付近に手を添えないでください。

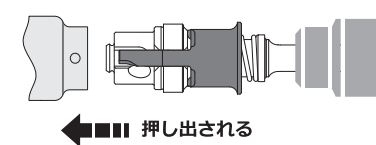


● カッター取り外し方法

- 1 シャンクのストッパーを電動工具側(矢印③)に引っ張った状態で、カッターを刃先側から見て左方向(矢印④)に回してください。



- 2 ストッパーを引っ張っている力を少しずつ緩めてください。カッターがストッパーによって押し出され、取り外せます。
注 ストッパーから手を離すとカッターが飛び出すので注意してください。高所作業時は落下のおそれがあるので、特に注意してください。



● センターピンの着脱方法

※センタードリル、ガイドバーも同じ方法で着脱できます。

- ①センターピンをシャンクに挿入してください。(防塵キャップは取り外さないでください)
- ②センターピンを回転させながら押し込むと、シャンク内の突起とセンターピンのL型溝の位置が合い、さらにシャンクの奥まで入ります。
- ③センターピンを奥まで押し込んだ状態で、さらに刃先側から見て右方向(矢印③)に90°回転させて、固定してください。
- ④取り付け後、センターピンが外れないか確認してください。

注 センターピンのシャンク挿入部にグリスを塗布してください。L型溝の変形が軽減されます。

- ⑤取り外す時は、センターピンを軽く押し込みながら、刃先側から見て左方向に90度回転させて抜き取ってください。

